令和 6 年 1 月吉日

各位

お知らせ：令和５年度第２回災害リハビリテーション研修会

一般社団法人 東京都言語聴覚士会
公益社団法人 東京都理学療法士協会
一般社団法人 東京都作業療法士会
東京都災害リハビリテーション支援関連団体協議会

このたびの令和６年能登半島地震により被害を受けられた皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。皆様の生活が一日も早く、平穏となりますことを心よりお祈り申し上げます。

東京都理学療法士協会・東京都作業療法士会・東京都言語聴覚士会・東京都災害リハビリテーション 支援関連団体協議会（東京都 JRAT）は協働での研修会を企画しております。皆様、奮ってご参加いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

【研修概要】

日　　時：2024 年 3 月 12 日（火）18:30～20:00 ※18:20 受付（WEB 入室）開始

テ ー マ：地域リハビリテーション学 ―Disaster と BCP と JRAT と CBR と私たち―

講　　師：佐藤 亮 氏

（医療法人社団木星会 山鹿温泉リハビリテーション病院総合リハビリテーション部 部長）

方　　法：WEB 研修（Zoom ミーティング）

対　　象：リハビリテーション関連職種（※）・一般都民（含養成校学生）

※PT・OT・ST ならびに医師・看護師・ソーシャルワーカー・介護支援専門員など

参 加 費：無料

申込締切：2024 年 3 月 10 日（日）

共　　催：東京都言語聴覚士会・東京都理学療法士協会・東京都作業療法士会・東京都 JRAT

【研修目的】

東京都内での災害発生によって自分達が被災者になった際に、災害が自身や地域に“なに”をもたらし、“なに”が課題になるのかを理解することで、職場や地域における日頃の災害対策・対応活動に活かすこと を目的とする。また、災害発生後の復興期における地域（リハビリテーション）への移行について、実 例を交えて方法や課題などを学ぶことで、各地域における円滑な地域（リハビリテーション）への移行 体制の整備に繋げることを目的とする。

【研修内容】

● 災害発生時（被災混乱期～応急修復期）に、自宅・職場・地域で“なに”が起きるのか ● 災害発生時（被災混乱期～応急修復期）に、自宅・職場・地域で“なに”が課題（問題）になるのか ● 災害発生時（被災混乱期～応急修復期）に、“どのような”対応・活動が必要になるのか ● 災害発生後（復興期）に、“どのように”地域への移行が進むのか

● 災害発生後（復興期）の地域への移行で“なに”が課題（問題）になるのか

● 上記を踏まえ、普段から“どのような”備えをしておけば良いのか

● 上記を踏まえ、普段から“だれ（個人・団体）”と“どのような”関係を築いておくべきか

【スケジュール】

18:20～ 受付（WEB 入室）開始

18:30 開会

18:30～18:35 開会挨拶

18:35～19:45 講義

講師：佐藤 亮 氏

医療法人社団木星会

山鹿温泉リハビリテーション病院 総合リハビリテーション部 部長

19:45～19:55 質疑・意見交換

19:55~20:00 閉会挨拶

20:00 閉会

【お申し込み方法】

参加を希望される方は以下 URL 又は QR コードより参加申込フォームにアクセスし、必要事項を記載・ 送信してください。間を置かずに届く自動返信メールをもって申込受付とさせていただきます。なお、 自動返信メールが届かない方は、再度、参加申込フォームをお試しいただくか、下記研修会事務局まで お問い合せください。

＜参加申込フォーム：URL＞ ＜参加申込フォーム：QR コード＞

https://forms.gle/rH4qnEnymCBrkjSp9

【お問い合せ先（災害対策委員会）】近藤・木村

E-mail: shigeru.kondo@st-toshikai.org